

稲城市体協

発行 稲城市体育協会
 電話 042(378)2111
 内線 (642)
 編集 稲城市体育協会
 広報委員会
 発行 平成13年12月15日
 年月日 第 36 号

平成 13 年度

評議員会開催

稲城市体育協会の平成十三年
 度評議員会が4月27日、消防署
 講堂に於いて開催されました。
 福島会長は新しい世紀を迎
 え、協会の一層の充実と、市民
 の体位向上と体育振興を図って
 ゆくことと挨拶、引続き平成十
 二年度事業経過報告、会計及び
 監査報告と体育協会役員改選、
 さらには平成十三年度事業計
 画、収支予算が審議され原案通
 り承認されて新しい世紀のスタ
 ートと成りました。



稲城市体育協会評議員会

基本方針

スポーツ大会の自主運営を含
 め数々の課題を抱え、協会体制
 の強化、活性化及び内容の充実
 と加盟団体の主体性の拡大を図
 り、スポーツを通して市民の体
 力強化、健康増進に寄与すべく
 スポーツ・レクリエーション事
 業にも取り組み、更に親しみ、愛

役員選任

平成十三年度
 ～十四年度

会長 福島 佐一
 副会長 大河原 克己
 監事 石坂 淑子
 監事 志村 清三

本年度活動 重点目標

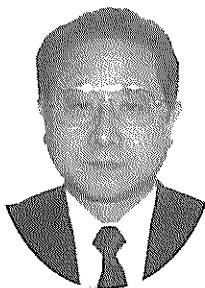
情の持たれる協会
 づくりを目指し活
 動する。

1. 加盟団体の自
 主性強化と健全
 財政の確立に務
 め、今後迎える
 べき事業に対応
 できる力を付け
 られる活動を推
 進する。
2. 指導体制を強
 化し、指導者の
 技術向上と事故
 防止強化に務め
 加盟団体が上部
 大会に参加でき
 る体制づくりを
 推進する。
3. 市営体育施設
 の建設・改善に
 積極的に協力す
 る。
4. 各委員会活動の充実を
 図り、スポーツ活動のPR
 を強化する。
5. 姉妹都市女満別町とのスポ
 ーツ交流を推進する。

よろこび

東京都教育委員会
 体育功労者

森 清市さん



稲城市体育協会の会計理事、
 森清市さんがこの度表記の表彰
 を受けられました。

森さんは、稲城市射撃連盟の
 発足の元となった稲城市獵友会
 の会員として活躍し、昭和49年
 の連盟発足時には発起人の一人
 として設立に尽力されました。
 昭和58年には連盟会長に就任し
 以来稲城市の射撃人口の増大、
 連盟の発展に尽力するのみなら
 ず、東京都公安委員会指定射撃
 指導委員として、又平成元年に
 は多摩中央銃保安協会会長と
 して幅広く射撃愛好者の指導に
 あたっておられます。当体育協
 会には、昭和63年に常任理事、
 平成5年には会計理事に就任、
 以来現在まで協会の発展にその
 指導力を発揮されております。

東京都体育協会
 体育功労賞

北島節子さん



稲城市体育協会理事でバレ
 ーボール連盟副理事長の北島節子
 さんがこの度表記の表彰を受け
 られました。

北島さんは昭和52年よりバレ
 ーボール連盟の理事として活躍
 されるかたわら、小学生のバレ
 ーボールの指導者としても尽力
 され、青少年の健全育成にも貢
 献され、各方面から数々の表彰
 を戴いておられます。今回は、
 前年度の東京都町村体育協会
 連合会からの功労表彰につづく
 よろこびとなります。

東京都町村体育協会連合会
 功労表彰

大庭巖雄さん



稲城市体育協会常任理事の、
 大庭巖雄さんがこの度表記の表
 彰を受けられました。

大庭さんは昭和47年少年野球
 チームの結成以来、チームの指
 導育成に当られたほか、稲城市
 野球連盟の常任理事、審判員と
 しても活躍され、更には当体育
 協会の理事、常任理事として永
 年に亘り同協会の発展、拡大に
 貢献され現在も精力的に事業の
 計画、運営に貢献されておりま
 す。

団体受賞

空手道連盟

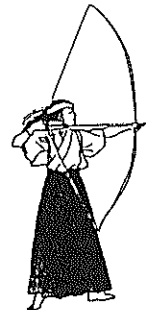
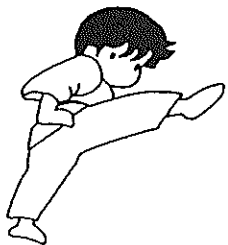
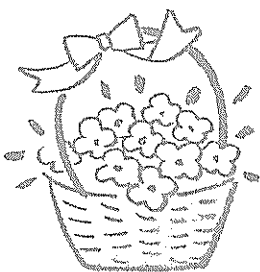
稲城市空手道連盟が、東京都
 教育委員会から社会体育優良団
 体として表彰されました。

空手道連盟は空手道の普及と
 青少年の健全育成及び市民の健
 康増進と交流を目的として活動
 を続けています。

弓道連盟

稲城市弓道連盟が、東京都体
 育協会体育優良団体として表彰
 されました。

弓道連盟は平成七年の加盟以
 来、日本の伝統武道をスポーツ
 教室等を通して広く市民の体力
 健康づくりに寄与しています。



『平尾クラブ』夏季大会

○軟式野球連盟

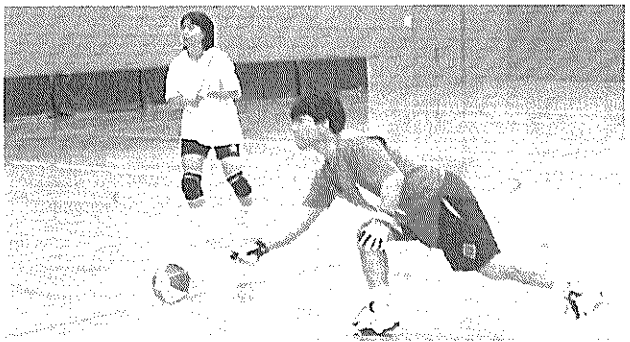
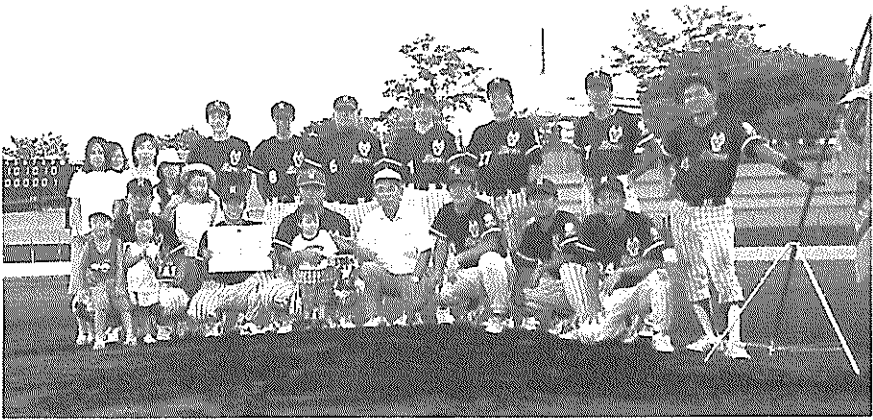


東京都軟式野球連盟主催東京都軟式野球夏季大会に出場した稲城市代表チーム平尾クラブが、並み居る強豪を撃破して見事優勝を飾りました。一回戦シードの同チームは二回戦で江戸川区代表若武者を9対3で一蹴し準決勝に進出。7月21日の準決勝では千代田区代表千代田区役所を4対1と退け、翌22日の決勝では大田区代表ジップマンを4対2で敗つての堂々たる優勝でした。また同チームはこの優勝で10月に群馬県で行われる全国大会への出場権を獲得し、二重の喜びとなりました。優勝の舞台となったのが稲城市中央公園野球場であったことも幸いして、参加していた連盟関係者や熱い声援を送って下さった多くの市民の方々にとっても久々に味わう歓喜の勝利となりました。

平尾クラブはこれまでの都大会出場で一戦毎に確実に力をつけ、4月に行われた同春季大会においても決勝まで駒を進め、惜しくも世田谷区代表に敗れ優勝は逃したものの、この大会で優勝が射程距離内にあることを確信したと言えるでしょう。高橋監督の指揮のもと、白井主将を中心に投打のバランスを保ちながら猛暑に耐え抜いたナインの精神力とチームワークがこの結果をもたらせた原動力となったに違いありません。

過酷な状況のもとトーナメントを制覇した同チームに対し、連盟一同敬意と感謝の意を表します。白井主将談「春のリベンジと気合いが入った。ナインは暑さと連戦で心身の疲れも限界に達していたが、全員の総力結集と特に打撃陣の活躍があつて接戦をものにすることができた。平尾クラブを代表として送り出してくれた野球連盟や、応援をいただいた沢山の方々に感謝します。全国大会でも東京代表として恥じない成績を残せるよう頑張ります」とあくまで謙虚な弁。

全国大会の善戦を期待するとともに、稲城市少年野球の先登として子供達の夢を育て、同時に稲城市のレベル向上のために更なる貢献を願って止みません。(只棧記)



○ミニテニス協会

「ミニテニス」をご存知ですか。総合体育館で、カラフルなボールを打ち合っているのをご覧になった方もいるでしょうし、多摩テレビでも紹介されました。「ミニテニス」は、15年前程立川で高齢者の為のスポーツとして考案されました。年齢や体力にその時々合ったゲームが楽しめることが、特色であり、魅力です。

さて、どのようなスポーツかと言いますと、使用するものは、テニスラケットを小さくしたものとビニール製の大きなボールで、バドミントンコートでプレイします。ゲームはダブルスで行い、サービスからレシーブまで全てワンバウンドしたボールを打ちます。一ゲーム六ポイントで、二ゲーム先取したペアが勝者となります。

稲城での練習は、協会会員を中心に水、金、土と行っています。又、土曜日の夜体育館個人開放でも道具は揃っていますので、体験することができます。全国大会も開催される程広がっています。大きな大会にな

連盟あれこれ

とゲームも年齢別に分かれてきますので、生涯スポーツとして永く続けられると思います。現在健康維持を目的とした方、競技スポーツとして練習に取り組みむ方など様々ですが、皆、一生懸命汗を流しています。

協会の活動としては、春、秋のスポーツ教室開催、スポーツ大会、市民大会、他市との交流試合も盛んに行っています。

来年度より学校週五日制に伴い青少年育成への協力として、この秋に小中学校生対象の教室も計画されています。又、クラブ活動の中へも入れて下さる学校もあります。依頼があれば、各団体への出張レッスンも可能です。ミニテニスの楽しさを知って頂けたらと思いますので、是非気軽に声を掛けて下さいませ。様お願いいたします。(水井記)

楽しかった夏季合宿

○柔道連盟

稲城市柔道連盟は、8月24日から26日まで、2泊3日、長野県諏訪郡富士見町の「富士見高原スポーツセンター・ジュネス八ヶ岳」において、八王子警察署少年柔道部と合同合宿を実施しました。

参加者83名はともにぎやかで、父兄の皆様を協力をいただいて盛況でした。

道場は、柔道世界大会の男子日本代表が合宿練習をした立派な施設で、日本代表に負けない位? 一生懸命練習しました。



(島津記)

第1日目は、昼食後、午後2時から午後5時まで練習して、夕食後は親交を深めるため、自由時間を深夜まで楽しんだようです。

第2日目は、起床午前6時30分、トレーニング、座禅会、朝食、午前9時から正午まで練習、昼食後は休憩して健脚練習を兼ねた山登り、夕食はパーベキュー、そして花火大会、午後10時に就寝しました。

第3日目、起床午前6時30分、トレーニング、座禅会、朝食、親善試合で、3日間の合宿は終わりました。

座禅会は幼児から大人まで、公案禅なので、公案により静かに自分の心を見つめる事は大切な事だと思います。

柔道連盟は今年度正式加盟の新しい団体ですが、9月2日に第4回柔道大会を近隣の道場を招いて開催致しました。回を重ねる毎に参加道場も増えております。

柔道連盟は柔道精神「精力善用・自他共栄」の旗印の下に頑張っており、心と身体の健康に励んでいます。(島津記)

受け継ぐ心と技術

○空手道連盟

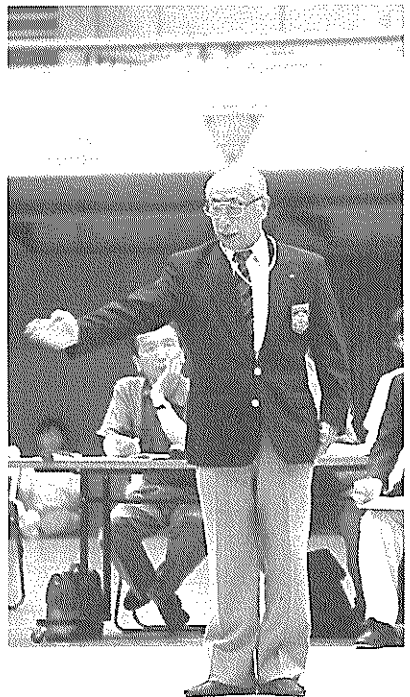
青少年の健全な育成を目指し、当空手道連盟は空手の技を磨くだけでなく、武道精神を根底に稽古を通じて、礼儀作法や道徳のみならず、物事への取り組み姿勢を体得させる事を目的として活動しています。

当空手道連盟副会長で主任指導員の「神田実一」先生は、会派八段範士、公認段位七段教士で、日本体育協会A級指導員として活躍されています。

今年七月に東京武道館で開催された第三十一回東京都選手権大会において、先生は審判長を務められました。本年七十歳になられる先生にとっては、最後の晴れ舞台でしたが、平成八年にも審判長を務められましたので、これが二度目でした。生涯に二度審判長を務められた方はほかに居ないので、上部団体である(社)東京都空手道連盟の信任の厚さが推察されます。

当市連盟は都連盟全体からみれば、人数も少なく、小規模な連盟ですが、各種大会個人戦において、上位に進出する選手を毎年出しており、技術力においては、同規模の連盟と比較して突出していると思われまます。

この理由は、神田先生の指導の方針によるところが大きいと



考えられます。ご自身で苦労して体得された空手道の「心と技」を、言葉だけではなく、形一つ一つの動作意味を、直接手本を示して指導してくれまます。

弟子の締めた帯の色で先生の顔付きも変わり、上級者には厳しく、初心者には優しく! 上達度や意欲に応じた個別指導によつて、強い選手が育っています。

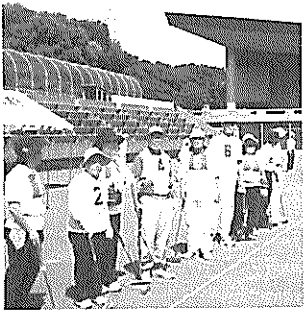
また、七十歳という年齢にも拘わらず、一回二時間の直接指導を週六回もこなされています。豊富な練習量が弟子の上達を下支えするとともに、ご自身の体力造りに役立ち、今年宮崎で開催されるシニア団体マスターズ(六十歳以上)の東京都代表に選ばれました。

このような先生の背中を見て、教え子が「心と技術」を受け継ぎ大きく成長しつつあります。(齊藤記)

卓球、今昔色々

○卓球連盟

ほんのちよつと前、卓球がブームだと言われた時期があった。温泉卓球、繁華街の卓球場の活況等々、それでも今では沈静化したのか、忘れられた過去ののちよつと前、昔(と言っても40、50年前)、卓球はメジャーなスポーツであった。当時はテレビもそれほど普及していなかったのでスポーツ情報は、ラジオ、



新聞からのものが多かった。その頃卓球界は世界選手権に行く回数多く、大活躍の時代であった。選手が帰国し地元に戻るとオープンカーに乗って凱旋パレードを行い多くの人が沿道に埋め、迎えたという記事を目にしたことがある。時代の流れとともに、卓球はマイナーなスポーツになってしまったようだ。(私達はそうは思っていないが)

今春、大阪で世界選手権が行われ、女子団体、女子ダブルスで銅メダルを獲得、久々の日本選手の活躍であった。しかしながらテレビのスポーツニュースではほとんど放映されず、新聞にはスポーツ欄の隅の方に申しわけ程度の掲載であった。これがマイナーたる所以なのだろうか。今でも本当にたまに話に出るのは「愛ちゃん」(天才卓球少年)

皆さんゲートボールをやってみませんか!!

○ゲートボール連合

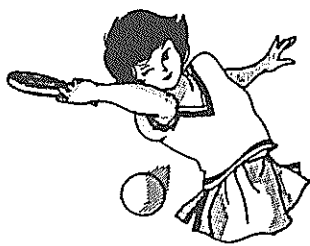
我々ゲートボール(ゲートボール愛好家)は普段は、各チームごとに練習をしています。

○毎日やっているところ ○毎週日曜日のところ ○月、水、金、日のところ

まちなちですが、毎週木曜日は東長沼の電話局の裏の専用コートで全チームが集まって練習をしています。ゲートボールは頭の運動にいいですよ。記憶力を

女(も中学生)くらいなものか。当卓球連盟も体協発足時から30余年の活動の中、可もなく不可もなく地道に活動を続けて来た。

今夏の市町村大会で26市1町の参加の中で、男子団体三位入賞を果たした。私の知り得る範囲初めての成果ではないかと思っ



同じ滑りなのに女性の方がしぐさが優雅で美しいのがスキー、でも真由美さんの滑りは更に男勝りの迫力が加わります。急斜面のゴブを蹴散らすようにしてあつという間に近づいてくるのです。内気で淑やかな普段の姿はそこには見られません。

S A J・準指導員として、連盟主催のスキー教室では指導の一翼を担い、毎年「稲城市民体育大会(冬季)」に併設のスキー教室でも、看護婦の資格を持つスキーコーチとして貴重な存在です。〇しから看護婦をめざ

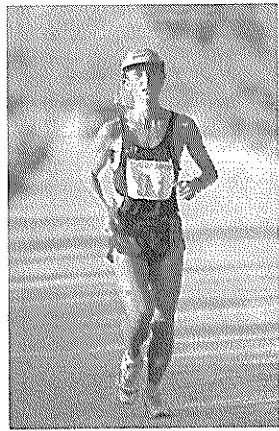
人物紹介 シリーズ

スキー連盟の紅一点

村井(旧姓内山) 真由美さん

シドニーで高橋尚子選手の金メダルに興奮してすぐの9月30日、ギリシャの「スパルタスロン」で日本人が男女共に優勝したとのことです。このウルトラマラソンはアテネ・スパルタスロンの246キロを不眠不休で36時間以内で走り抜く。

日本人の参加者は男女合わせ



女子の優勝者は、29時間16分37秒で、全体でも十位の成績を残した沖山裕子さん(38歳・スイミングインストラクター)

稲城にはこんな方もいます マラソンの地 246キロを走る

二度目の挑戦で優勝を成し遂げたのは、大滝雅之さん(36歳・医師・稲城市)。24時間1分10秒の記録は、二位のドイツ人選手に1時間の差をつけた。

レース自体は自分の限界への挑戦でつらいものの、ゴールした瞬間にはそのつらさを忘れてまた走りたくなる……。そんな不思議な魅力があるレースです。

女子の優勝者は、29時間16分37秒で、全体でも十位の成績を残した沖山裕子さん(38歳・スイミングインストラクター)



コーチとしてお手伝いする連盟スタッフも、家業や勤務のやりくりに四苦八苦したものです。マイカー・スキー・スノーボードの出現等の変化と共に、スキー用具の著しい改善が進み、体力を必要とする若者向けから中高年でも充分楽しめる生涯スポーツにスキーは変わりつつあります。「歳だから止めとく」スポーツではなくったのです。

主婦の真由美さんに将来の出産・育児は避けて通れませんが、どうぞこれからもスキーはお続けください。(阿部記)

第29回稲城市スポーツ大会開催

稲城市体育協会主催の第29回稲城市スポーツ大会は、5月13日(日)総合体育館で開会式を行い、7月にかけて21競技の開催となりました。

今大会より総合体育館壁面に懸垂幕を掲げるようになりました。

市民体育大会も同様です。

第33回稲城市民体育大会

大会期間 平成13年9月2日～14年1月

総合開会式 平成13年9月2日



市制施行30周年記念、第33回稲城市民体育大会は、9月2日(日)稲城中央公園総合グラウンドにおいて、総合開会式を行いました。今年も23競技が来年度1月までの間、展開されます。



各種大会結果

第54回都民体育大会(春季大会)

開会式 日時:平成13年5月11日(日)
場所:東京体育館
大会期間:平成13年5月6日(土)~6月3日(日)

Table with columns: 競技名, 試合結果. Lists results for various sports like 剣道, サッカー, ゲートボール, etc.

第35回市町村総合体育大会

開会式 日時:平成13年7月22日(日)
場所:瑞穂ビューパーク・スカイホール
大会期間:平成13年7月22日(日)~8月5日(日)

Table with columns: 競技名, 試合結果. Lists results for various sports like 剣道, ゲートボール, 空手道, etc.

平成13年度 都民生涯スポーツ大会

大会期間:平成13年8月25日(土)~9月9日(日)

Table with columns: 競技名, 試合結果. Lists results for various sports like サッカー, ゲートボール, 弓道, etc.

第55回都民体育大会(夏季大会)

水泳競技:平成13年8月12日(日) 午前11時~東京都辰巳国際水泳場
ゴルフ競技:平成13年8月28日(火) 青梅ゴルフ倶楽部

Table with columns: 競技名, 試合結果. Lists results for 水泳 and ゴルフ.

市民大会グランドゴルフ



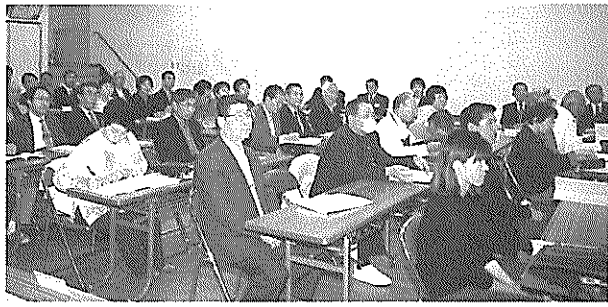
都民体育大会結団式



平成十三年度 稲城市体育協会 役員名簿

- List of board members including 名誉会長, 顧問, 会長, 副会長, 理事, 常任理事, 監事, 事務局, 事務局員.

都民大会開会式



評議員会

平成十二年度 体育協会研修会

平成13年2月18日(日) 消防署講堂において、辻 秀一氏(スポーツドクター)を講師に迎え「スポーツ選手「心」と「体」の

編集後記

新しい年に期待を寄せてスタートした13年度ですが、景気は一層後退し世界的にも激動の中で私達はスポーツを通じて、心の健康、身体の健康づくりに努めたいと思います。

- コンディショニングについての体育協会研修会を体育指導委員協議会と共催しました。
「スラムダンク」に学ぶ
勝つための意識講座
根性は正しく使う
自主的な目標設定をしよう
目標達成への鍵は、理解と覚悟
心技体を変化させる
するべき事をする
今に生きる
必ず自分に返ってくる
良いところを見る
反省と確認は違う
目標に向かって石を置いてゆく

- 編集委員長: 池水 和己
委員: 鈴木 保彦, 小山 尚修, 平岡 寛, 徳永 彰, 南 寛, 宮崎 哲夫, 中山 寛, 玉木 トシ, 福島 佐一, 志村 寛